

第12回

全国史料ネット 研究交流集会

「黒潮町佐賀地区津波避難タワー」写真提供／黒潮町

in
高知
Kochi

全体テーマ

「地域資料の保存継承と 南海トラフ巨大地震」

主催：第12回全国史料ネット研究交流集会実行委員会、
人間文化研究機構ネットワーク型基幹研究プロジェクト
「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」
共催：高知地域資料保存ネットワーク、こうちミュージアムネットワーク、
科学研究費補助金学術変革領域研究(A)「歴史学研究成果の共有と「水平展開」
(課題番号25H01241、研究代表：天野真志)

後援：独立行政法人国立文化財機構文化財防災センター、高知県、高知県教育委員会、甲州史料調査会、
NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク、山形文化遺産防災ネットワーク、そうま歴史資料保存ネット
ワーク、ふくしま歴史資料保存ネットワーク、茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク、とちぎ歴史資料
ネットワーク、那須資料ネット、群馬歴史資料継承ネットワーク、NPO法人歴史資料継承機構じゃんびん、
千葉歴史・自然資料救済ネットワーク、北総地域資料・文化財保全ネットワーク、地域史料保全有志の会、
信州資料ネット、新潟歴史資料救済ネットワーク、いしかわ歴史資料保全ネットワーク、東海歴史資料保全
ネットワーク、歴史資料ネットワーク、歴史資料保全ネット・わかやま、山陰歴史資料ネットワーク、岡山史料
ネット、広島歴史資料ネットワーク、歴史資料ネットワーク・徳島、愛媛資料ネット、熊本被災史料レスキュー
ネットワーク、宮崎歴史資料ネットワーク、鹿児島歴史資料防災ネットワーク、高知新聞社、朝日新聞高知
総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、
KSSさんさんテレビ、エフエム高知、KCB高知ケーブルテレビ

2026年

1/11日 12月祝

オーテピア 4階

「研修室・集会室」 高知県高知市追手筋2-1-1

- ▶ オンラインとのハイフレックス開催
- ▶ 要申込・参加費無料

1日目 1月11日(日) 13:30～17:00

第1セッション「これまでの災害経験と南海トラフ巨大地震」

2日目 1月12日(月・祝) 9:30～14:30

第2セッション「多様な地域資料と保存継承活動」

+ ポスターセッション・総合討論

開催趣旨

日本列島の南側に位置する南海トラフにおける巨大地震は、いつ発生してもおかしくないと言われています。その被害は、広範囲、そして甚大なものになると想定されています。地域に残された多様な歴史に関わる資料もその例外ではありません。そこで、今回の高知における研究交流集会では、これまでの災害経験に学び、これからの歴史資料の保存継承活動について、みなさんと考えていきたいと思っております。

スケジュール

1日目 1月11日(日) 13:30~17:00

■ 第1セッション

テーマ「これまでの災害経験と南海トラフ巨大地震」

報告1 本多 俊彦(金沢学院大学)

「能登半島地震における文化財レスキューの課題」

報告2 天野 真志(国立歴史民俗博物館)

「東日本大震災における文化財レスキューの経過と現在」

報告3 楠瀬 慶太(高知工業高等専門学校)

「GISで読み解く高知県の民間所在資料
—南海トラフ地震に備えてできること—」

■ 情報交換会 18:00~20:00

会場：高知会館(高知市本町5-6-42/集会会場から徒歩10分)

参加申込

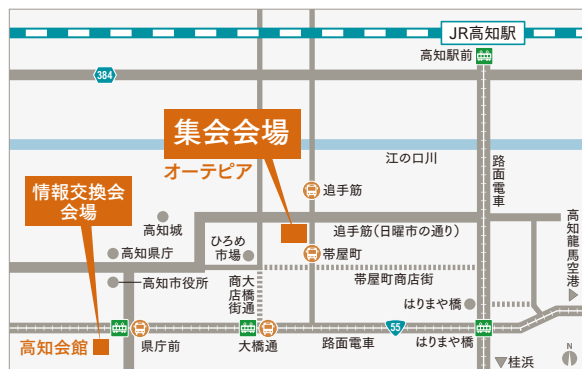
Googleフォームより参加受付中

下記URLまたは右のQRコードからお申し込みください
<<https://forms.gle/dbNr6ptpcH7qXarJA>>

申込フォーム



会場案内
オーテピア(高知市追手筋2-1-1)
4階 研修室・集会室



- JR 「高知駅」下車→徒歩約20分(または路面電車で約15分)
- 路面電車 「大橋通」電停下車→徒歩3分
「堀詰」電停下車→徒歩5分
- バス 「帯屋町」「追手筋」バス停下車→徒歩2分
「大橋通」バス停下車→徒歩3分

2日目 1月12日(月・祝) 9:30~14:30

■ 第2セッション

テーマ「多様な地域資料と保存継承活動」

+ポスターセッション・総合討論

1 2000年代からの活動

報告 田井東 浩平(こうちミュージアムネットワーク)

「こうちミュージアムネットワークの歩みとこれから—来るべき自然災害に備えて—」

2 2010年代からの活動

報告 望月 良親(高知地域資料保存ネットワーク)

「高知資料ネットの10年とこれから」

報告 小林 和香(特定非営利活動法人地域文化計画)

「事業受託による資料保存活動—官と民のはざま—」

報告 吉本 工心(土佐清水市立市民図書館)

「学校資料の保存と活用—土佐清水市の事例を中心に—」

3 2020年代からの活動

報告 小林 兆太(高知県歴史文化財課高知県史編さん室)

「高知県史編さんにおける民具調査—中土佐町久礼の事例から—」

報告 谷地森 秀二(越知町立横倉山自然の森博物館)

「高知県に県立自然史博物館をつくりたい」

報告 北山 めぐみ(高知工業高等専門学校)

「歴史的建築総目録データベースと四国におけるワーキンググループの活動」

報告 水松 啓太(高知県立高知城歴史博物館)

「南海トラフ地震をめぐる歴史研究と歴史実践—企画展「高知の地震災害史—紡がれた記憶と記録」の成果から—」

■ ポスターセッション(会場:4階ホール) 11:30~12:30

■ 総合討論 13:00~14:00

■ 閉会 14:30